（3） か り ん

防除法 病害虫名	防除のポイント	薬剤防除		
		防除時期	RACコード	薬剤
1 黒点病 *Mycosphaerella pomi*	1.病葉を集めて処分する。	発病前から	M1 M1 M5	オキシンドー水和剤80 キノンドー水和剤80 ダコニール1000
2 赤星病 *Gymnosporangium asiaticum*	1.中間寄主のビャクシン類を伐採する。	発病前から	3	トリフミン水和剤
3 腐らん病	1.被害枝を除く。	発病前から	1	トップジンM水和剤
4 ごま色斑点病 *Entomosporium mespili*	1.病葉を集めて処分する。	発病前から	M1 M5	キノンドー水和剤80 ダコニール1000
5 白かび斑点病 *Mycosphaerella chaenomelis*	1.病葉を集めて処分する。	発病前から	M5	ダコニール1000
6 切り口及び傷口のゆ合促進		せん定整枝時、病患部削り取り直後及び病枝切除後	1	トップジンMペースト
7 アブラムシ類	1.花木や野菜類を園内や園の周辺に植えない。 2.下草、周辺雑草を処分する。	発生初期	-	オレート液剤
8 ハマキムシ類	1.粗皮削りを行うとともに、卵塊をつぶす。 2.葉巻内の越冬幼虫を捕殺する。	発生初期	11A 11A 11A 11A 11A 11A 11A	トアロー水和剤CT ゼンターリ顆粒水和剤 デルフィン顆粒水和剤 エスマルクDF クオークフロアブル ファイブスター顆粒水和剤 チューンアップ顆粒水和剤
9 ナシヒメシンクイ	1.秋期に枝幹部にバンド巻きを行い、2月頃に取りはずして処分する。 2.樹上及び地面に落下した被害果は処分する。	発生初期	3A 4A	アディオン水和剤 モスピラン顆粒水溶剤
10 ケムシ類	1.せん定時に卵がついている枝を切り取る。	発生初期	11A 11A 11A	デルフィン顆粒水和剤 エスマルクDF ファイブスター顆粒水和剤
11 シャクトリムシ類		発生初期	11A	エスマルクDF
12 カイガラムシ類	1.粗皮削りを行う。	発芽前（3月中下旬）	UN UNM UNM	石灰硫黄合剤 機械油乳剤95 トモノール
13 ハダニ類	1.下草、周辺雑草を処分する。 2.8月中旬に誘殺バンドを設置する。	発芽前（3月中旬）	UN	石灰硫黄合剤
		発生初期	ー	アカリタッチ乳剤

農薬の使用方法や注意事項はラベルで確認する